

連絡事項

選手、保護者、監督・コーチの入場は2F つくばエクスプレス側の入口

開会式および開始式に参加する選手は5～6年生の選手となります。式典の後、そのまま競技開始となります。

1、選手は競技規定にそった清潔な白の空手衣を着用すること。都県名左胸マーク以外のワッペン(流会派、全少ワッペン)等は全て外すこと。ゼッケンは取れないようにしっかり全周を縫い付けること。

2、初戦でのテーピングの使用は認める。その場合、事前に大会ドクターの診断を受け、メディカルカードに記載してもらい主審に申し出て許可を受けること。

3、ウォーミングアップ会場(サブアリーナ、武道場)は以下の順を目安で使用する。

	サブアリーナ	武道場
開会式前	5～6年生男女	3～4年生男女
5～6年生競技時	3～4年生男女	1～2年生男女
3～4年生競技時	1～2年生男女	
1～2年生競技時	個人戦上位回戦出場者	団体戦出場者
個人戦上位回戦	団体戦出場者	翌日出場者(1日目のみ)

※ただし、サブアリーナの練習会場は都県ごとに調整可能とします ※武道場には放送が入らず、係員も置かないため、召集に注意すること

4、選手名の呼出は行わず、モニターの名前の切り替えで選手が入場する

5、形のエントリーシート、団体組手のオーダーシートは召集所で提出する。形はR1～R3まで、使用する形を記載していることが望ましい。

《組手競技》

1、個人戦・団体戦共通事項

- (1) トーナメント方式で実施、競技時間は1分30秒フルタイムとする。
- (2) 6ポイント差にて勝敗を決定し、その他の勝敗は全空連競技規定に準ずる。

2、団体戦

- (1) 1年生を先鋒とし、以降は学年順に対戦する。

(2) 初戦は勝敗が決定していても試合を行い、以降の試合は勝敗が決定した時点で終了とする。

(3) チームの勝敗は勝者数、同数の場合は総ポイント数、さらに同数の場合は上級生(6年生から)の勝敗を確認し勝利チームを決める。

(4) 回戦ごとに登録選手の中から選手の交代を認める。

3、安全具等

(1) 全空連検定の拳サポーター(赤青リバーシブル)、メンホー(6又は7)、ホディプロテクター、シンガード、インステップガードを装着すること。

(2) 小学3～6年生男子組手出場選手は、ファールカップを装着することとし、小学1～2年生は所属指導者の判断に任せるものとする。

《形競技》

(1) 1名で演武し審判員7名による採点方式で行う。

(2) 各ラウンドで使用できる形は要項の通りとする

(3) 引き分けの解消は下記を適用する ① 有効点のうち最低点が最も高い者 ② 有効点のうち最高点が最も高い者 ③ 再試合(それまでに演武した形は使用できない。再試合で使用した形は本戦で使用できる)

(4) 個人戦のコートへの入場は演武位置まで斜めに入場し、形が終わった後は後方のラインまで下がる。後方のラインで得点を確認し、速やかに退場する。

(5) 団体戦のコートへの入場は通常通りとする。形が終わった後は後方のラインまで下がる。後方のラインで得点を確認し、速やかに退場する。